

88 ハイロチュウヒ

(タカ目)

兵庫県ランク:C

Circus cyaneus

繁殖個体群:無 越冬個体群:C 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

日本では冬鳥。兵庫県では主に10-翌3月に記録がある。平地の広い草原や湿地、ヨシ原に生息し、両生類、爬虫類、鳥類、小型哺乳類などを捕食する。



写真提供:小坂時弘

国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、見島、四国、九州、対馬、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、尼崎市、(明石市)、(伊丹市)、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、三木市、小野市、加西市、養父市、丹波市、朝来市、淡路市、(加東市)、(稲美町)、福崎町、香美町



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。
かつては県内の海岸沿いで、数は少ないが記録されていた。開発で生息環境が失われ、瀬戸内側では一時記録が減ったが、最近、埋立地に生じた草原で比較的多く記録がでている。

保護上の留意点

餌場となる広大な田畑や草地の保全が重要。